



LISZT FRIENDS

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 会報
NO. 1

2007年 6月30日発行

発行元：
特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会

〒500-8879 岐阜市徹明通1丁目9番地
TEL 058-264-501 FAX 058-262-8011
E-mail: kota@lisztfriends.mydns.jp
URL: <http://www.geocities.jp/lisztfriends/>



会報の発刊に寄せて

ようやく「リスト音楽院友の会」は、NPO法人となることができました。クラシック音楽を愛する皆様との会の発展に向けての協力共同をいっそう進めていきたいと願っています。会報の発刊もその1つです。投稿も大歓迎です。よろしくお願い致します。

音楽は心の糧であり、人生への励みです。厳しい競争社会、格差社会に生きる私たちは、音楽を楽しむことで人間らしさを取り戻し、希望をつなぐことが可能になるように思います。私たちの活動がより多くの人々の心に届きますことを願って、会報発刊のごあいさつと致します。

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会
会長 矢島 潤一郎

特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会について（定款より）

目的：この法人は、日本からハンガリーのリスト音楽院に留学した演奏家、及びリスト音楽院の演奏家、また日本でのリスト音楽院との交流事業、及びハンガリーでの日本との音楽交流事業の活動に対して、演奏会やその他音楽事業の主催・共催や後援、およびその運営または活動に関する連絡、助言又は援助に関する事業を行い、クラシック音楽の文化芸術の振興、及びハンガリーとのリスト音楽院を通じた国際交流に寄与することを目的とする。

事業：この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

演奏会等の音楽事業の主催及び共催事業。
演奏会等の音楽事業の後援及び支援事業。
リスト音楽院との交流事業の運営の支援事業。
リスト音楽院との交流活動事業。
機関誌および音楽出版物の刊行事業。
その他目的にかなう事業。

役員紹介

理事・会長 矢島 潤一郎（矢島法律事務所 所長、元岐阜県弁護士会 会長）

弁護士とは思えない、柔軟さを持ち、優しい人柄で、理事たちの信頼も厚い。クラシック音楽、とくにオペラの鑑賞が趣味。

理事・副会長 古川 展生（東京都交響楽団 首席チェロ奏者）

演奏家会員のシンボリック的存在。若手チェリストの中で人気、実力ともにナンバーワンとして、各方面より期待を集めている。

理事・副会長 横森 俊雄（岐阜県歯科医師会 副会長、岐阜市歯科医師会 会長）

岐阜の歯科医師会ではトップの役職で超多忙の日々。リスト音楽院のコンサートには必ず聴きに来るクラシックファン。

理事：事務局長 太田 功正（医療法人正仁会 丸宮歯科 理事長）

任意団体の時の「リスト音楽院友の会」会長。NPO法人への移行にあたって、実務の全てを取り仕切る事務局長に就任。

理事 新井 康之（名古屋フィルハーモニー交響楽団 チェロ奏者）

群馬県出身のチェリスト。オーケストラのみならず、室内楽奏者、愛知県立明和高校の非常勤講師として、超多忙に活躍中。

理事 浅野 諭（学校法人 電波学園 あいちビジネス専門学校 教務部長）

学生数約6千人（十数校）を擁する学校法人に勤務。学生にクラシック音楽の魅力を教えたいとの意欲で、理事に就任。

監事 奥住 信治（公認会計士 奥住信治事務所 所長、日本公認会計士協会 岐阜県会長）

岐阜県の公認会計士トップに就任。岐阜県関係の要職を兼務する。会計にかけては厳しいプロ。当法人のご意見番。

2007年度の事業

主催事業

ぎふ・リスト音楽院マスターコース2007 懇親会

2007/8/7 [火] 7:00pm 開宴 真鍋記念館クララザール (岐阜市本郷町 1-28)
会費: 一般3,000円<軽食・飲物付>

(リスト音楽院友の会会員2,000円マスターコース受講生1,000円)

演奏: 大藪 祐歌(ピアノ) 波多野 有紀(ヴァイオリン) 星野 智也(チェロ)

「ぎふ・リスト音楽院マスターコース2007」を支援するため、リスト音楽院の3人の教授と、この事業に関係する方々、受講生のみならず、リスト音楽院に留学した本会の演奏家会員、および一般会員、さらにはクラシック音楽を愛好する市民のみならずとの、交流の機会を設けようと、この懇親会を企画いたしました。

リスト音楽院フェスティバル2007 ~ハンガリー狂詩曲、

そして偉大なるチェリストの思い出のために~

2007/8/9 [木] 6:30pm 開場 7:00pm 開演

ザ・コンサートホール (名古屋・伏見 電気文化会館)

料金: 3,000円 [全自由席] リスト音楽院友の会 会員 2,000円

出演: 新井 康之(チェロ) 原田 綾子(ピアノ) 古井 麻美子(ゲスト出演・ヴァイオリン)

「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」期間中に、毎年開催しているリスト音楽院修了生によるコンサート。今回は、愛知県出身・在住の演奏家会員の出演で、愛知県で活躍されている優秀な演奏家を招いて、名古屋市のザ・コンサートホールで開催します。

古川展生 チェロリサイタル ~NPO法人リスト音楽院友の会 設立記念~

2007/12/9 [日] 1:30pm 開場 2:00pm 開演

メルサホール(岐阜メルサ ファッション館 8F)

料金: 指定席A 4,000円 指定席B 3,000円 [全席指定] (ドリンク付)

(リスト音楽院友の会会員、おしゃれコンサートクラブ300会員1,000円割引)

ピアノ: 佐部利 弦

日本からリスト音楽院に留学した多くの演奏家のうち、1996~1998年に留学し、いま若手チェリストの中で人気、実力ともにナンバーワンの、本会・副会長 古川展生のチェロリサイタルを、桐朋女子高校音楽科(男女共学) 桐朋学園大学音楽科の同期生で、2001~2005年にリスト音楽院に留学した岐阜市出身・在住の佐部利 弦をピアニストに、メルサホール(岐阜市)において、特定非営利活動法人 リスト音楽院友の会 設立記念コンサートとして開催します

主催事業予定企画

企業地域振興助成制度による、岐阜市での定期ミニコンサート開催

NPO法人立ち上げ時期事業助成金による、公開レッスン及びジョイント・コンサート開催

いずれも今年度に助成金の申請をし、認められれば主催事業として行います。

演奏家会員の後援コンサート

終了 坂田 すみれ ピアノリサイタル

2007年4月25日(水) 19時開演 パルテノン多摩 小ホール(東京都)

終了 リスト音楽院の仲間たち

2007年6月14日(木) 19時開演 カワイ表参道2F・パウゼ(東京・青山) 出演: 松尾綾(ピアノ) 南部麻里(ピアノ) 上法閑(チェロ) 鈴木千恵子(ピアノ) 山田玲子(ピアノ) 津嶋啓一(ピアノ)

NEW 辻 和余 ヴァイオリン リサイタル

2007年8月25日(土) 19時開演 真鍋記念館クララザール(岐阜市)

NEW 村上 優、エチュードによるピアノコンサート

2007年9月9日(日) 13時30分開演 エルおおさかブチエル(大阪市)

演奏家会員の支援コンサート

終了 近江 秀崇 ピアノリサイタル

2007年4月3日(火) 18時30分開演 電気文化会館 ザ・コンサートホール(名古屋市)

終了 寺岡えりか チェロ & 金澤亜希子 ピアノ

2007年4月28日(土) 15時開演 かじまちヤマハホール(浜松市)

2007年5月 2日(水) 19時開演 すみだトリフォニーホール 小ホール(東京都)

終了 松田 奈緒美 ソプラノ リサイタル

2007年5月19日(土) 18時開演 フィリアホール(横浜市)

ピアノ: 大藪 祐歌

終了 フェデリーコ・アゴスティーニ ヴァイオリン リサイタル

2007年6月23日(土) 16時開演 メルサホール(岐阜市)

ピアノ: 佐部利 弦

NPO法人の正式設立の経緯報告

2007年1月16日開催の任意団体「リスト音楽院友の会」役員会において、今後の活動方針について論議され、いろいろな意見が出されましたが、より発展的な活動を目指して、「リスト音楽院友の会」を特定非営利活動法人（NPO法人）として設立することが決定されました。

その決定に従い、NPO法人の設立に向けて、準備が開始され、まず2月27日にレストラン アイリス（名古屋駅・名鉄グランドホテル）にて、設立総会を開催することになりました。その際の議案となる、NPO法人設立に必要な、設立趣意書、定款、役員、事業計画書、およびそれに伴う収支予算書（2年間）などの案が、事務局長を中心にまとめられ、岐阜県環境生活部NPO支援担当や、ぎふNPO支援プラザの事前審査協力を経て、議案内容が決まり、任意団体「リスト音楽院友の会」の会員に、「NPO法人 リスト音楽院友の会」設立総会の議事内容として、郵送されました。

2月27日の設立総会には、27名の出席（表決委任者を含む）により、議事が滞りなく進み、NPO法人設立申請に必要な議案すべてが、原案通り可決承認されました。

3月1日に、事務局長が岐阜県に認証申請に出向き、NPO設立申請に必要な書類一式を提出、同日に受理されました。岐阜県では、設立申請書類を事務審査し、「公告」して、2ヶ月間の「縦覧」に供しました。その間「岐阜県NPO法人認証検討委員会」での論議を経て、NPO法人の設立認証が6月4日付けで決定されました。

NPO法人の設立には、2週間以内に、登記所で法人登記をする必要があり、6月5日に届いた設立認証書と共に、登記に必要な書類が事務局長によって作製され、6月6日に事前相談を受けた後、6月7日に登記申請して、受理されました。

6月13日には、登記事務が完了し、法人登記謄本と法人の印鑑証明が得られました。
6月18日に、法人登記謄本を添付して、NPO法人設立登記完了届けを岐阜県に提出し受理され、これによってNPO法人設立に必要な手続きは、すべて完了いたしました。正式な設立日は、登記申請日である、2007年6月7日となります。

2007年度第1回理事会の開催

日時：2007年6月22日（金） 9：00 pmより10：30 pmまで 場所：カワダ（岐阜市若宮町）
出席者：矢島会長、横森副会長、太田事務局長、浅野理事、奥住監事、
古川副会長（会長に委任）、新井理事（会長に委任）

議題：

- 1) NPO法人成立の経過報告。
- 2) 主催事業：8月9日（木）名古屋・伏見・ザ・コンサートホールでの「リスト音楽院フェスティバル2007」の運営の件。
- 3) 主催事業：8月7日（火）真鍋記念館クララザールでの「ぎふ・リスト音楽院マターコース懇親会」の運営の件。
- 4) 主催事業：12月9日（日）メルサホールでの「古川展生 チェロリサイタル」開催の件
- 5) 第1回会報の発行の件。
- 6) 会費徴収と会員募集の件。
- 7) NPO法人立ち上げ時備品購入助成金・立ち上げ時運営助成金、企業地域振興財団助成金の申請の件
- 8) 会員後援コンサートの支援の件
- 9) その他協議事項

まず、太田事務局長から、NPO法人成立までの経緯の報告があり、出席者全員で、その正式成立に祝杯をあげた。

次いで、今年夏の「ぎふ・リスト音楽院マスターコース」期間中に、当法人が主催する、8月9日（木）名古屋・伏見 ザ・コンサートホールでの「リスト音楽院フェスティバル2007」の準備とチケットの販売について話し合わせ、コンサートの成功に向けて、役員全員でそれぞれ最大限の努力することを確認した。

また、8月7日（火）真鍋記念館クララザールでの「ぎふ・リスト音楽院マターコース懇親会」の運営について、引き続き「ぎふ・リスト音楽院マターコース運営委員会」と協議をし、意義ある懇親会となるよう、十分に理解と協力を求めていく方針が了承された。

12月9日（日）メルサホールでの「古川展生 チェロリサイタル」開催についての経緯と現在までの準備状況が太田事務局長から報告され、このコンサートを「NPO法人リスト音楽院友の会 設立記念コンサート」とすることが、決定された。

事業として会報を発行し、全会員へ会費徴収のお願いと共に送付し、また、リスト音楽院修了生、さらに一般に配布して、会員の増加に繋げることが決まった。さらに、NPO法人へのいろいろな助成金制度を活用し、事業を広げていくことが了承された。また、演奏家会員のコンサートに対する後援・支援の具体的方策についても論議された。その他の協議事項として、演奏家会員が出演するイベントを積極的に募集し、演奏の機会を増やしていく事業を行う方針が決まった。（議事録署名者：横森副会長、浅野理事）

随 想 ～ハンガリーの思い出～

大藪 祐歌

私がハンガリーに留学したのは2002年のことでした。同級生がドイツやオーストリアに留学する中、その波に乗るよりも、自分が好きなリストの音楽をもっと深く知りたいと漠然と思ったのがきっかけでした。そう決めてからすぐに、ハンガリーについて全く勉強しないまま、とりあえず飛び(実際行ってみてハンガリー語があるということを知りました!)今考えれば当時の私は大変な無鉄砲だったと思います。

ブダペストに住みつき、最初は右も左もわからない状況でしたが、オクトゴンにブルゲルキングがあること、4・6のピラモシュに乗ればいつかオクトゴンに着く事を知ってからはどこへでも行けるようになり、迷ったときは「4(ネジ)・6(ハット)・ピラモシュ!」と言えば何とかなりました。ハンガリー人は見知らぬ怪しい外国人に大変優しくしてくれました。

街の風景は大変美しく、ドナウはもちろん壮大で美しいのですが、街中の何百年前から建っているのであろう石造りの建物たちは、その装飾を見ているだけでハンガリー人が追い求める芸術を垣間見るようでした。街を歩くだけで感覚が磨かれるような気分がしたものです。ハンガリーに発つ前はバルトークの音楽を大変難解、意味わからんかも、と位置付けていたのに、留学をはじめて何ヶ月かで突然大好きになったのは自分でも驚きでした。街を歩くうち、ハンガリー人と話し酒を飲むうち、コンサートを聴くうち、知らず知らずのうちに自分の中にバルトークの音が入りこんできてくれたのでしょう。ハンガリーにとってバルトークの音楽は血のようなものですから。

毎日のように学生席でコンサートを聴き、友達と音楽談義。二年半の留学生活で私の音楽も私自身も大きく変わりました。同じ志しを持ち、一所懸命頑張っている留学生達にたくさんの刺激をもらい、大きくしてもらいました。人生の中で貴重な日々を送れた事に、出会えた全ての留学生に、ハンガリー人に、大変感謝しています。

新たに発足する友の会が、純粹に音楽を愛しハンガリーを愛している留学生、卒業生と、ハンガリーとの大きな懸け橋となる事を念じてやみません。音楽の繋がりを通じてまた一層大きな交流の輪が広がるように心より願っております。

